

教科名	国語	週時間数	4時間	学年	1年
使用教科書 副教材等	・教科書 国語 I (光村図書) 中学書写 (光村図書) ・副教材 学習漢字ノート (浜島書店) よくわかる国語の学習 I (明治図書) 新・国語の便覧 (正進社) つまずかない! 文法の学習 (新学社)				

教科のねらい	言葉の意味、働き、使い方等に着目しながら、言語活動を通して、国語で表現された内容や事柄を正確に理解する資質・能力、国語を使って内容や事柄を適切に表現する資質・能力を身に付ける。 ＜知識及び技能＞に関するねらい ・言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれる情報の扱い方、我が国の言語文化に関する事など、社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ＜思考力、判断力、表現力等＞に関するねらい ・論理的に考える力や共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。 ＜学びに向かう力、人間性等＞に関するねらい ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
授業の進め方	・教科書を中心に進めながら、必要に応じて、ワーク、プリント等を活用する。 ・自力解決に加え、4人班を中心としたグループで課題に取り組む。 ・発表・音読・スピーチ・表現活動等、生徒一人一人が活動できる工夫を行い、興味・関心を高める。		
定期考査	出題方針	授業内容を中心に、観点別の問題を出題する。（読解問題を中心として、言語・作文問題など。）漢字問題は、「学習漢字ノート」より出題。	
	範囲 （予定）	1学期中間	詩 物語 説明文 文法 漢字 作文
		1学期期末	物語 説明文 文法 漢字 書写 作文
		2学期中間	物語 説明文 文法 漢字 作文
		2学期期末	古典 詩 物語 文法 漢字 作文
		学年末	説明文 物語 文法 漢字 作文
	主体的に学習に取り組む態度	課題への取り組み方、提出物等	
思考力・判断力・表現力	作文、学習プリント、発表内容、聞き取りテスト、定期テスト（話す・聞く、書く、読む）等		
知識・技能	漢字小テスト、書写、暗唱、定期テスト（漢字・文法・古典知識・文学史等）等		
学習方法 （先生からのアドバイス等）	・自分の考えをしっかりと持った上で、他の人の考えを聴く。 ・わからないことをそのままにせず、復習、漢字テスト勉強等、自ら学習を進める。 ・新聞や本を読み、多様な表現に触れたり、知識を深めたりする。		

学期	月	単元	学習内容	学習のポイント
1	4	・詩	「朝のリレー」	◎詩の表現について学び、情景を想像する。
		・詩	「野原はうたう」	◎登場する生き物になったつもりで、情景や心情を想像する。
	5	・物語	「はじまりの風」	◎場面の展開に沿って、主人公の心情の変化を図などを使い整理する。
		・言語	「言葉1 音声の仕組みや働き」	◎母音と子音、音の高さや強さについて理解する。
			「漢字1 漢字の組み立てと部首」	◎偏旁冠脚や部首の種類など理解を深める。
		・説明	「ダイコンは大きな根？」	◎段落の役割に着目して、文章の内容を捉える。
	6		「ちょっと立ち止まって」	◎筆者の主張と事例との関係を整理し、文章の構成に着目し、要旨をとらえる。
		・文法	「言葉2 指示する語句と接続する語句」	◎指示する語句・接続する語句の働きを整理する。
			「言葉3 さまざまな表現技法」	◎さまざまな表現技法の特徴とその効果を理解する。
	7	・解説	「比喻で広がる言葉の世界」	◎比喻について理解し、文章の要旨をまとめる。
2			「文法1 言葉の単位」	◎文法の定義、言葉の単位について理解する。
	9	・物語	「大人になれなかった弟たちに……」	◎登場人物の行動や風景の描写を基に、心情を捉える。
		・小説	「星の花が降るころに」	◎場面や描写の結び付きを、図などを用いて整理し、作品を解釈する。
	10	・言語	「言葉4 方言と共通語」	◎共通語と方言の果たす役割について理解する。
			「漢字2 漢字の音訓」	◎漢字の「音」と「訓」の歴史や性質について理解する。
		・記録	「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」	◎文章の構成や展開の効果を考え、根拠を明確にしてまとめる。
		・文法	「文法2 文の組み立て」	◎文節どうしの関係について理解する。
	11	・古文	「蓬萊の玉の枝―竹取物語から」	◎仮名遣いに注意しながら音読し、作品の内容を読み取る。
		・漢文	「今に生きる言葉」	◎漢文を音読し、故事成語について理解する。
	12	・意見	「『不便』の価値を見つめ直す」	◎本文を要約し、筆者の主張に対する自分の意見をまとめる。

3	1	・ 古典	「百人一首」	◎日本の伝統文化に親しむ。
	2	・ 物語	「少年の日の思い出」	◎過去を回想する構成や語り手の視点を捉え、心情の変化や人物の相互関係を読み取る。 ◎単語の類別について理解する。
		・ 文法	「文法 3 単語の分類」	
	3	・ 随筆	「二十歳になった日」	◎心情を表す語句や表現に着目して読み、随筆の構成や表現の効果について考える。 ◎漢字の成り立ちについて理解する。
		・ 言語	「漢字 3 漢字の成り立ち」	

- ・漢字学習については、副教材で進めていく。
- ・書写については、2学期を中心に取り組んでいく。(15 時間程度)
- ・3学期に百人一首大会を実施予定。